

長崎県保健医療計画



平成13年12月



第3章 離島医療の推進

第1節 離島の医療提供施設の整備

～ 本土と格差のない医療の提供を目指して ～

離島における医療施設の整備充実を進めるとともに、医療従事者の確保・定着や離島医療情報システムの整備等に努め、本土と格差のない医療の提供を目指します。

現 状

(1) 医療施設の現状

- 病院や診療所の施設数では、人口10万対では離島は本土に比べ少ないものの、全国に比べると多くなっており、離島でも地域格差があります。
- 病床数についても、人口10万対では離島は本土に比べ少ないものの、病院・診療所をあわせた病床数では、全国並みとなっており、離島でも地域格差があります。
- 歯科診療所施設数は、人口10万対で離島は本土や全国に比べやや少なくなっております。

◎表1-1-1 医療施設の現況について

(平成11年10月1日現在)

	病 院				診 療 所				歯科診療所	
	施設数	人口 10万 対	病床数	人口10 万対	施設数	人口 10.万 対	病床数	人口10 万対	施設数	人口 10万 対
離島計	20	11.0	1,990	1,097.2	136	75.0	625	344.6	64	35.3
長 崎	2	14.7	98	720.7	10	73.5	3	22.1	2	14.7
佐世保					2	193.2				
県 北					5	79.3	22	348.7	2	31.7
五 島	5	10.2	560	1,139.6	46	93.6	325	661.4	21	42.7
上五島	3	8.3	264	733.2	27	75.0	82	227.7	14	38.9
壱 岐	7	20.7	617	1,827.8	15	44.4	118	349.6	9	26.7
対 馬	3	7.2	451	1,085.8	31	74.6	75	180.6	16	38.5
本土	157	11.7	27,376	2,035.6	1,257	93.5	7,045	523.8	652	48.5
県計	177	11.6	29,366	1,925.6	1,393	91.3	7,670	503.0	716	47.0
全国	9,286	7.3	1,648,217	1,301.0	91,500	72.2	224,134	176.9	62,484	49.3

(長崎県医療統計、医療施設調査・病院報告)

◎表1-1-2 二次保健医療圏別の病院の病床利用率 (%) (平成10年)

長 崎	佐世保	県 央	県 南	県 北	五 島	上五島	壱 岐	対 馬	県全体
88.3	91.2	91.4	88.0	87.7	85.1	75.0	81.6	73.0	88.8

(病院報告)

○県内病院の病床利用率を見ると、平成10年で、県全体では、88.8%ですが、離島地域では上五島が75%、対馬が73%など、やや少なくなっています。

○本県における無医地区、無歯科医地区は、全て離島地域にあります。

診療所の設置や道路事情の改善等により、その数は減少しているものの、平成11年6月現在で、無医地区が5町、6地区、無歯科医地区が7市町、10地区あります。

◎表1-1-3 無医地区、無歯科医地区

	平成6年9月現在	平成11年6月現在
無医地区	2市6町 9地区 1,478名	5町 6地区 1,153名
無歯科医地区	3市8町15地区 3,714名	1市6町 10地区 2,511名

(2) 長崎県離島医療圏組合

○五島、対馬など医療施設に恵まれない離島地域においては、昭和43年に設立された県離島医療圏組合により、施設の老朽化の解消や増床による整備が図られました。

平成13年3月末現在、離島医療圏組合病院は、9病院で、計1,117床を有し、本県離島医療の中核を担っています。

◎長崎県離島医療圏組合の概要

離島地域の医療を確保するために、県と離島（五島・壱岐・対馬・生月）の市町が一体となって病院を経営し、医療施設を整備し、医療従事者の充実を図る目的で、昭和43年に設立された一部事務組合であり、現在、県と1市20町で構成されています。

※生月町は平成8年3月まで加入

(3) 離島における診療機能の現状

○離島には脳神経外科や心臓血管外科等高度な医療機能が少ないなど、本土地域に比べ一部格差はあるものの、離島医療圏組合等公的病院を中心として医療の充実に取り組み一定の成果を上げてきました。

◎表1-1-4 離島の病院における主な診療科目の現況

(平成11年10月1日現在)

二次医療圏名	診 療 科 目																
	病 院 数	内 科	循 環 器 科	小 児 科	精 神 科	外 科	整 形 外 科	脳 神 経 外 科	心 臓 血 管 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	歯 科	リ ハ ビ リ 科	放 射 線 科
長崎	2	2		2		2	1			1	2	1		1	2	1	1
佐世保																	
県北																	
五島	5	5		4	2	4	4	1		2	3	2	2		1	1	
上五島	3	3		3	1	3	2			3	3	2	2		1	2	
壱岐	7	7	3	4	2	5	5			2	1	3	1		3	1	
対馬	3	3	1	3	2	3	3	2		3	3	2	2		2	3	
離島計	20	20	4	16	7	17	15	3		11	12	9	8	2	8	8	
本土計	157	134	58	48	42	79	76	24	7	19	25	42	33	23	95	74	
県計	177	154	62	64	49	96	91	27	7	30	37	51	41	25	103	82	

◎表1-1-5 離島の診療所における主な診療科目の現況

(平成11年10月1日現在)

二次医療圏名	診 療 科 目															
	診 療 所 数	内 科	循 環 器 科	小 児 科	精 神 科	外 科	整 形 外 科	脳 神 経 外 科	心 臓 血 管 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科	歯 科	リ ハ ビ リ 科
長崎	10	10	1	2	1	1									3	
佐世保	2	2		1		1										
県北	5	5		3		2										
五島	46	37	5	20		19	9	1		2	1	7	3	1	4	
上五島	27	26		16		12					2	2		2	1	
壱岐	15	13	2	6		6	2			1		2			2	2
対馬	31	28		7		8	2			2	2	1	1	4	1	2
離島計	136	121	8	55		49	13	1		5	5	2	4	10	8	4
本土計	1257	714	179	284	29	273	221	13	5	45	77	73	48	21	199	133
県計	1393	835	187	339	29	322	234	14	5	50	82	75	52	31	207	137

◎表1-1-6 離島の歯科診療所

(平成11年10月1日現在)

離島合計	長崎	佐世保	県北	五島	上五島	壱岐	対馬
64	2		2	21	14	9	16

(表1-1-4~6は、長崎県医療統計)

(4) 離島医療支援

①へき地医療

○本県では、へき地は、その殆どが離島地域にあり、へき地医療を確保するため、市町村がへき地診療所を設置しています。

○へき地中核病院として、国立病院長崎医療センターを始め、離島医療圏組合の五島中央病院や対馬いづはら病院を指定し、へき地診療所への医師派遣等を行い、へき地医療の確保に努めています。

②離島医療情報システム

○離島に対する医療支援のために、平成2年度から国立病院長崎医療センターを支援機関として、10病院、2診療所に遠隔画像診断システムを配置していますが、画像伝送速度や画質等の機能に難点があることから、平成12年度から通信・放送機構の「長崎県マルチメディア・モデル医療展開事業」に取り組み、デジタル回線による新たな画像伝送システムの導入を始めています。

○厳原町においても、平成10年度から、通信・放送機構の同事業に取り組み、在宅医療システム、在宅介護支援システム等の開発・研究を行っています。

③無医地区・小離島等健康管理事業

○本県では、医療に恵まれない地域の住民の健康管理を目的として、現在、11市町、24地区を対象とし、検診の実施委託を受けた市町村に対して、巡回診療船（しいぼると）による無医地区・小離島等健康管理事業を実施しています。

しかし、医療施設の設置や交通事情の改善等により、受診者数は減少傾向にあります。

◎表1-1-7 無医地区・小離島等健康管理事業の実績（のべ人員）

年度	地区数	基本健康診査	胃がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	肺がん検診	結核診	合計
H 2	59	1,861	2,070	1,045	836	1,039	1,742	8,593
H 7	55	1,479	1,615	1,012	695	1,039	872	6,712
H12	24	356	717	322	173	87	971	2,626